

# 【競技注意事項】

## 1. 競技規則について

本大会は、2024年度日本陸上競技連盟競技規則によって実施する。

## 2. 競技者の招集について

(1) 招集場所は、正面玄関の左側付近に設ける。

(2) 競技者は、招集所で競技者係の点呼を受けること。代理人による招集は認めない。各種目の招集開始時刻・完了時刻は、次のとおりである。点呼を受けた後は、各自で各競技のスタート地点に移動する。

競技種目		招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技		競技開始30分前	競技開始15分前
フィールド競技	棒高跳以外	競技開始60分前	競技開始45分前
	棒高跳	競技開始100分前	競技開始85分前

(3) 本人が、競技者係でアスリートビブスとスパイクを見せ、競技者係の確認を受ける。また、トラック競技に出場する者は、腰ナンバーをもらうこと。

(4) 欠場する場合は、競技者係に申し出ること。

(5) 一人2種目出場する競技者で、最初の種目の競技開始内に2種目の招集開始が始まる場合は、最初の招集の時に2種目の招集を競技者係で確認を受けること。

## 3. リレーについて

(1) リレーのオーダー用紙は、招集完了時刻の60分前までに競技者係に提出すること。リレーのオーダー用紙は、競技者係でもらうこと。

(2) リレーのオーダー用紙提出後、けが等で競技者を変更をする場合は、審判長と協議すること。

## 4. アスリートビブスについて

(1) アスリートビブスは、折り曲げないで胸背部につける。但し、走高跳・棒高跳の競技者は、胸、背部いずれか一方でよい。走幅跳の競技者は胸部の一方でもよい。

(2) 腰ナンバーカードは、パンツの右側のやや後方につける。フィニッシュ後返却する。

(3) 800m、1500m、3000mの種目については、腰ナンバーカードは、やや後方の両サイドにつける。フィニッシュ後返却する。

## 5. 競技について

(1) トラック競技はすべて写真判定装置を使用する。

(2) 100m・200mの予選はタイムレースで行い、決勝は8名で行う。同記録の場合TR21. 2を適用し抽選とする。

(3) 100m・200m以外はタイムレース決勝とする。

(4) 中学男子砲丸は5Kを使用する。

(5) スタートの合図については、イングリッシュコマンド「オン ユア マークス」「セット」で行う。

(6) 不正スタートをした競技者は1回目で失格とする。学童については、2回の不正スタートをした競技者を失格とする。

## 6. バーの上げ方について次のとおりとする。

(1) 走高跳(中男) 1m30 (練習) 35・40・45・50・55・60・65 以後3cmずつ上げる。

(2) 走高跳(中女) 1m15 (練習) 20・25・30・35・40・45・50・55 以後3cmずつ上げる。

(3) 走高跳(男) 1m55(練習) 60・65・70・75・80・85・90・95・2m00・05・10以後3cmずつ上げる。

(4) 走高跳(女) 1m20(練習) 30・35・40・45・50・55 以後3cmずつ上げる。

(5) 棒高跳(男) 1m70 2m40 3m00(練習) 2m00・2m10・2m20・2m30・2m40・2m50・2m60・2m70・2m80 以後10cmずつ上げる。

(6) 棒高跳(女) 1m50(練習) 1m60・1m70・1m80・1m90・2m00・2m10・2m20・2m30 以後10cmずつ上げる。

(7) 走高跳・棒高跳のはじめの高さについては、協議の上、変更することもある。

## 7. 表彰について

(1) 各種目決勝で第3位までの入賞者は表彰する。賞状は、競技場入口付近に取りに来ること。

(2) 最優秀者には葦原建一杯・赤城政則杯を授与する。また、中長距離の優秀な競技者には浦田春生杯を授与する。

## 8. その他

(1) プログラムの記載事項の訂正については、会議室の情報処理係に申し出ること。

(2) 練習・ウォーミングアップは、ウォーミングアップ場を利用する。投擲競技の練習場はありません。

(3) スパイクのピンの長さは、9mm以下とする。ただし、走高跳・やり投は12mm以下とする。

(4) 靴底の厚さは800m未満のトラック種目は20mm、800m以上のトラック種目は25mmを超えるシューズを使用することはできない。(学童は除く)

(5) 速報は、天草市陸上競技協会のホームページに掲載する。